

OHANA

Quality of Lifeへの貢献

2019
vol.47

新春号

OHANA

新春号

2019
vol.47

発行責任者/太陽会経営管理本部 事業企画部 企画広報室 室長 三橋桂江
発行担当者/広報委員 大和田・岡崎・濱名・石井・眞田・鈴木・梨岡・野村・吉井
印刷/編集協力/朝日ラヂー印刷

社会福祉法人 太陽会

T 296-0124 千葉県鴨川市大塚1222-1
TEL 04(7096)6100 FAX 04(7096)6101

安房地域 医療センター

感染性胃腸炎を 予防しましょう

《お問い合わせ》
安房地域医療センター
☎ 0470 (25) 5111

冬は感染性胃腸炎の流行期です。「ノロウイルス」がその代表格ですが、感染力が強く、あつという間に広がります。ウイルスに汚染された食物を摂取することが主な感染経路ですが、嘔吐物や便と一緒に体外に排出されるため、トイレや洗面所が汚染されて感染する場合もあります。乾燥するとウイルスが空気中に漂い、口に入っで感染することもあります。体内に入ってから症状を引き起こすまでの潜伏期間は24〜48時間といわれ、突然の嘔吐や下痢が始まることで重症化すると脱水になることもあるので、高齢の方や小さなお子さまは特に注意が必要です。



感染性胃腸炎の 予防ポイント

- ① ノロウイルスはアルコールで死滅しないので、手指消毒用のアルコール製剤では効果がありません。流水と石けんで手をこすり洗いし、ウイルスを洗い流しましょう。
- ② ノロウイルスは加熱することで死滅しますので、食品は十分に加熱しましょう。
- ③ 嘔吐や下痢で汚れた床やトイレは、0.1%次亜塩素酸ナトリウムで拭き消毒するのが効果的です。家庭用の塩素系漂白剤で代用する場合は、500mlのペットボトルにキャップ2杯で使用しましょう。衣服は洗剤で下洗してから消毒しましょう。



この時期ご家庭内で感染することも多くなりますので、きちんと予防しましょう。

感染管理認定看護師 豊崎真希

安房医療福祉 専門学校

全員合格に向け奮闘中!

《お問い合わせ》
安房医療福祉専門学校
☎ 0470 (28) 5100
<http://www.awa-school.ac.jp>

3期生 看護師国家試験

安房医療福祉専門学校（看護学科3年課程）では現在、3期生が2月に行われる看護師国家試験に向け追い込みの時期に入っている。昨年度は、国家試験に100%全員合格を達成し、卒業生達と共に地域医療の担い手として一歩を踏み出している。



5期生 誓いの日
(2018年9月8日)

2年前にキャンドルを受取り宣誓した3期生は、3000時間にも及ぶ授業、2年の研修、3年次の実習期間を経て国



5期生ボランティア活動

も予定している。詳しくはHPでも

本校は、2019年度入学生から「専門実践教育訓練給付金」が適用されることとなった。社会人で一定の条件を満たす人は、本人が払った学費等の一定割合額をハローワークから支給される。
※入学前の手続きが必要。
詳しくはハローワークへ。

編集後記

今年も太陽会のタイムリーな話題をお伝えできるといいですね。今年も頑張ります。

OHANA 2018 編集後記 読りがありましたことを感謝いたします。
代表者/三橋桂江
(左) 朝倉美枝子様・(中) 朝倉三枝子様



しあわせの里
Eグループご利用者作品

謹賀新年

年頭の挨拶 太陽会理事長 亀田信介

- 複合施設 Sun OURS Sun Daycare (通所リハビリ) OURS baby (保育施設)
- らんまん 秋の行楽を満喫!
- しあわせの里 リフター導入
- たいよう 祝*百寿

- まんぼう 認知症を知ろう
- めぐみの里 盛りだくさんの敬老会
- 認定こども園OURS 夢フェスタ
- 安房地域医療センター 感染性胃腸炎を予防しましょう
- 安房医療福祉専門学校 全員合格に向け奮闘中



9月15日(出めぐみの里の敬老会が行われた。今年の表彰者は12名。最高齢は102歳のご利用者だった。

敬老会

特別養護老人ホーム
めぐみの里
盛りだくさんの敬老会
《お問い合わせ》
特別養護老人ホーム めぐみの里
☎ 04 (7098) 1000

その後、認定こども園 OURSの子供たちによるダンスが披露されると、元気に踊る可愛い姿に皆心を奪われていた。
また、カラオケクラブによる【青い山脈】の歌唱も加わり非常に盛り上がった式典になった。
さらに今年は職員の出し物としてオリジナルストーリーの【水戸黄門】を披露。
悪代官にさらわれた可愛い町娘を水戸黄門が助けるおなじみのストーリーを面白おかしく演じ、盛り上がりを見せていた。



今年表彰を受けたご利用者の写真のスライドショーを行い、好評をいただいた。



10月20日(出)しあわせの里で行われた夢フェスタに、OURSの子どもたちも参加させていただきました。大勢の方を前に子どもたちは、少し緊張気味…。しかし、優しく温かい雰囲気、緊張も自然とほぐれ、練習したダンスを披露できた。ヒップホップや社交ダンスも見せて頂き、楽しい時間を過ごすことができました。
しあわせの里の皆様、ありがとうございました。

認定こども園
OURS
夢フェスタ!!
《お問い合わせ》
認定こども園OURS
☎ 04 (7099) 0800
mail kosodate-ours@s-taiyou-kai.jp



10月27日(出)同所にて幼児課運動会が行われた。体育ローテーション、パラバルーン、マーチングなどを披露し、会場は活気と感動で包まれた。友達と先生と、家族みんなと培った全てを出し切った1日となった。



9月22日(出)亀田健保体育館にて乳児課運動会が行われた。今回のテーマは【からだ】。小さいからで競技を精一杯頑張る姿に、客席からは自然と拍手が…。親子で楽しめた運動会となった。
テーマ【からだ】
乳児課運動会

社会福祉法人 太陽会の使命

Quality of Lifeへの貢献

私たちは、全ての人々の幸福に貢献するために、常に愛とホスピタリティの心を大切に、ゆとりある理想社会の創造を使命とします。

《基本理念》

- 1、ご利用者の「生命の尊厳」と「人権の尊重」を最優先します。
- 2、職員は「信頼と尊敬」の心を持ち、常に「研鑽と人間的成長」に努めます。
- 3、ご利用者との「相互理解」を深め、「信頼と共生」を価値観とします。
- 4、地域社会への「参加」と「貢献」を奨励します。

太陽会新年挨拶



太陽会理事長 亀田 信介

明けましておめでとーございませす

平成最後の年にあたり

2018年は、12月に複合施設SunOURSが竣工し、短時間通所リハビリテーション施設「Sun Daycare」と企業主導型保育所「OURS baby」が開設されました。「Sun Daycare」は、医療保険によるリハビリが制限されてゆく中、機能維持のためにリハビリを続けたい比較的高齢者向けに、介護保険を使いより快適に短時間でリハビリサービスを提供します。また「OURS baby」は、開設後2年あまりで入園困難となった「認定こども園OURS」を補完し、待機児童を無くすことは勿論、企業主導型の特徴を組み合わせることにより、利用者のニーズに幅広く対応することを目的としています。さらには比較的高齢者との0歳から2歳までの乳幼児のふれあいによる相乗効果も大いに期待しています。

また医療サービスにおいては、亀田ファミリークリニック山からの事業を継承する形で在宅医療サービスの充実を目指し、2018年12月に「訪問看護ステーションおひさま」が開設されました。そして南房総市と地域医療連携推進法人を立ち上げ、将来に向けた地域包括ケアシステムの構築に着手しました。首都圏では初の事業計画となります。

さらに今年は、外国人を対象とした人材養成事業をスタートいたします。予想通り、日本の少子化、人口減少は大きな社会問題となり、様々な分野での人材不足が深刻化してきたことを受け、政府も遅ればせながら外国人労働者の受け入れ拡大についての議論や制度改革に取り組み始めました。太陽会ではいち早く若者支援のための看護師養成や子育て支援に力を入れてきました。さらに介護士や調理師といった今後圧倒的に人材不足が予想される職種について、外国人の受け入れと教育・養成システムの策定を事業化します。

確かに人材養成は、組織にとって経済的に大きな負担となりますが、中長期的には人材こそが、太陽会の最大の財産であり強みとなることは間違いありません。しかし職員の理解と協力がなしに継続は不可能です。素晴らしい地域未来を作るために最も必要で確実な投資は人への投資ではないでしょうか。今年も皆で力を合わせ、明るく前向きに町づくりに取り組んで行くことではありませんか。



建物1階は、介護老人保健施設「たいよう」の提案による自立支援をテーマに、短時間に特化した専門的な通所リハビリ

Sun Daycare (サンデイケア)

複合施設 Sun OURS

Sun OURS が OPEN!

元気な高齢者向け
リハビリテーション施設
(短時間型サービス) &
0~2歳児向け保育所
(企業主導型)

教科書で習った激動の大正、昭和そして平成と、3つの時代を生き抜いてこられたお2人です。想像も出来ない程の御苦労もされた事と思います。百寿のお祝いにあたり、人生の大先輩と一緒に過ごす事が出来る幸せを、職員一同改めて感じております。



今年度、たいようでは2名のご利用者が百寿を迎えられた。鴨川市・亀田市長が来所され、表彰状と銀杯が贈呈された。

介護老人保健施設
たいよう
祝 百寿
《お問い合わせ》
介護老人保健施設 たいよう
☎ 04 (7093) 7711



「Dream and Do!」をリハビリコンセプトに掲げ、ご利用者の意欲と夢を引き出し、そのニーズをチームで共有し、エビデンス(科学的根拠)に基づいたアプローチで、自分らしく生きることが提案し続ける。

サービス提供時間は、

*サンライズコース

(9時00分~10時30分)

*サンシャインコース

(10時45分~12時15分)

*サンセットコース

(13時30分)の3つ。

ライフスタイルに合わせたコースを選択し、エレガントなりハビリタイムを過ごして頂きたい。

◆お気軽にご相談ください。

☎ 04-7093-7711

洲藤良雄様
小柄な方ですが、厚くて大きな手をされています。きつと、大きな手でご家族の皆様を守られてきたのでしょう。がっしりとした手には強さと優しさを感じました。



田中せん様

お話をさせて頂いていると、いつも丁寧な言葉でお話をされます。優しく温かくご家族の皆様を包んでこられたのでしょうか。ご家族と並ぶお姿は、とても大きな愛が溢れていました。



ケアハウス
まんぼう
認知症を知ろう
《お問い合わせ》
ケアハウス まんぼう
☎ 04 (7099) 1331

10月19日(金)まんぼう食堂にて認知症サポーター養成講座が開催された。

認知症サポーター養成講座とは認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」を養成



OURS baby (あわすベビー)



園長 清宮悦子
OURS baby は、0歳児から2歳児までの乳児保育施設である。

開園時間は7時~20時で、一時預かり事業も行っている。

乳幼児期は人間の基礎となる大事な時期。特に乳幼児期は、一番人の手を必要とし、見るもの聞くもの出会うものすべてが「初めて」のことばかり。その「初めて」を保護者の皆様と同じ思いで、愛情を込めて大切に伝えていく。

子ども達は、愛されている事を感じながら、安定した生活と様々な遊びを経験し、安心と自己肯定感を育んでいく。人としての土台を築き、認定こども園 OURS の理念、子ども達の無限の可能性を育てる。「Challenge」「Global」「Love」の3つのコンセプトを基に教育・保育を提供する。

働きながら子育てをする保護者の皆様とは、子ども達の成長を分かち合い、時には「困ったな」を一緒に解決していく、よきパートナーでありたい。そして、子ども達の輝く未来を共に支えていきたい



して、認知症高齢者等にやさしい地域づくりの取り組みだ。多くの方が参加され、認知症への興味の高さを感じた。熱心に資料に目を通し、認知症予防に関してメモを取る姿も見ることができた。

地域という部分をまんぼうに置き換えて考えてみると、講座を通してご利用者自身が主体となりまんぼうという地域で共に生き、相互に支え合うことについて考える機会となったようです。

今後もこのような講座を通じて職員を含め人と人のつながりを大切に、他人を思いやり、お互いを尊重しながら助けあい・支えあって暮らしていけるような環境をつくりたい。



Sun OURS (サン あわす)
〒296-0041 千葉県鴨川市東町 601-1

☎ 04-7096-5800

訪問看護ステーション
おひさま
2018年12月1日 START!
館山市に、社会福祉法人太陽会が訪問看護ステーションを新たに開設しました! どうぞよろしくお願いいたします。
〒294-0051
千葉県館山市正木 1314-1
TEL 0470-29-7868
FAX 0470-29-7865

職員の腰痛予防とご利用者の老化による骨折や打撲・脱臼のリスク軽減の為、介助動作の統一を図り、安心、安全な移乗介助を実現する為、介護福祉機器の『床走行式リフト』を導入。
現在、職員間にて研修を行い操作の周知徹底後、本格的に始動する予定。



障害者支援施設
しあわせの里
リフター導入
《お問い合わせ》
障害者支援施設 しあわせの里
☎ 04 (7098) 1110

障害福祉サービス事業所
らんまん
秋の行楽を満喫!
《お問い合わせ》
障害福祉サービス事業所 らんまん
☎ 04 (7098) 1800

グループホーム ニュース

9月8日(出)第1グループが、恒例の1泊旅行へと出発した。
チャイナフェスティバル(代々木公園にて開催)では、屋台から上った湯気が食欲をそそり、本場の刀削麺や、大きな大きな肉まんをパクリ。ほっぺが落ちるほどの美味しさだったそうだ。
来年はどんなグルメツアーが開催されるか楽しみだ!



10月10日(水)第2グループが三浦半島1泊旅行へ出発。
油壺マリンパークでイルカの餌やりを間近で見て、その迫力に大興奮!



水族館で楽しんだ後は、ホテルへとレッツゴー!!
温泉に浸かって疲れを取り、ディナーではカニやお寿司などバイキングを楽しんだ。
2日目は、動物達と触れ合ったり、餌をあげたりと、楽しい旅行になったようだ。



日本一
なつてね
また、千葉ロッテマリーンズ来所の記念品に新キャラクター『謎の魚』を貼り絵で作製。受け取った選手も思わずにっこりされていた。

しあわせアート
新春号の表紙を、しあわせの里が担当。2019年度の干支『亥』を貼り絵で表現。見事な出来栄えに福も飛び込んで来そう。

11月17日(出)いよいよ最終グループが出発。2コースに分かれ、1日目がスタートした。
よみうりランドグループは混雑する事もなく、ジェットコースターやお化け屋敷、ゴーカーなど乗り放題!!
1日でアトラクションを制覇したんだとか!
多摩動物公園グループは、コアラを初めて見て大喜び!

不動の人気モルモットと戯れ、サファリゾーンでは、チーターやライオンの迫力に後ずさり。大忙しの1日は慌ただしく過ぎていった。
2日目は、東京でのショッピングを楽しんだそうだ。



日帰り旅行!
9月17日(月)通所ご利用者が楽しみにしていた、待ちに待った日帰り旅行の日がやってきた!
まずは、サンシャインシティプリンスホテルにてランチbuffet。みんな慣れた手つきでどんどんお皿に盛りつけていく! チキン、天ぷら、サラダ、フルーツ。あららっ、パンが乗らなくなっちゃった。そうこうしているうちに制限時間がやってきた! 皆思う存分ランチを楽しめたようだ。
次に向かったのは、国立科学博物館と上野動物園。お土産をどっさり買い、今年も大満足の日帰り旅行となったようだ。来年に向けてまたみんなで作業を頑張ろう!

笑顔はじける夢フェスタ!!
ダンスメドレーで大盛り上がり
今回の夢フェスタは思い思いの仮装での参加。館内はまるでおもちゃ箱だ。オープニングは、OURSのちびっこによる今年流行ったUSAダンス。会場の大きな拍手に照れながらも元気満点のダンスだった。
続いて、ご利用者ご家族による社交ダンス。大人の雰囲気満点のステップに、みんなうっとり。
キレッキレのヒップホップダンスで会場を盛り上げたのは、多くのイベントで活躍しているエポリユーソン。
プロさながらのダンスにご利用者の目も輝いていた。
エンディングでは吹抜けから無数の風船が舞い降りる中、みんなで『YMCA』を歌って踊り来年の再会を誓った。みんなの笑顔が一つになった夢フェスタであった。